ラインズeライブラリ アドバンス

ラインズいろいろカード帳 編集ツール マニュアル

2018年4月版

LINES
学ぶチカラを、未来のチカラに

目　次

1　利用のための準備 … 3

1.1　インストール状況の確認 … 3

1.2　ダウンロードとインストール … 3

1.3　起動のしかた … 4

2　ラインズカード帳の使い方 … 5

3　オリジナルカード帳の使い方 … 7

3.1　オリジナルカード帳の新規作成 … 7

3.2　カードの追加 … 8

3.2.1　テキストによるカードの追加 … 8

3.2.2　画像を使ったカードの追加 … 9

◆ テキストのカードを一括作成する方法 … 11

3.3　オリジナルカード帳の利用 … 12

3.3.1　オリジナルカード帳の開き方 … 12

3.3.2　オリジナルカード帳の閲覧 … 12

3.3.3　オリジナルカード帳の編集 … 13

3.4　カードのエクスポート／インポート … 14

3.4.1　カードのエクスポート … 14

3.4.2　カードのインポート … 14

3.4.3　ラインズカード帳のカードを利用する方法 … 15

4　カードの印刷 … 17

4.1　印刷形式 … 17

4.2　印刷の手順 … 18

5　操作ボタンの機能 … 19

1　利用のための準備

1.1 インストール状況の確認

ラインズeライブラリアドバンスをインストールしているパソコンには，通常，「ラインズいろいろカード帳編集ツール」もインストールされています。
インストールされているかどうかは，デスクトップ上の「eライブラリツールボックス」（図1）を開き，その中に「ラインズいろいろカード帳編集ツール」のショートカットがあるかどうかで確認できます（図2）。

図1

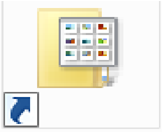


図2

※「ラインズいろいろカード帳編集ツール」のショートカットがない場合は，1.2の手順でプログラムのダウンロード（およびインストール）を行ってください。

1.2 ダウンロードとインストール

「ラインズいろいろカード帳編集ツール」がパソコンにインストールされていない場合，プログラムをダウンロードしてご利用いただくことになります。手順は以下のとおりです。

①　先生用のラインズeライブラリアドバンスを開き，［ライブラリ］から「いろいろカード帳編集ツール」（図3）をクリックし，ダウンロードページへ進みます。

図3

②　プログラムにはインストール不要版と，インストール版の2種類があります。ダウンロードページの指示にしたがい，どちらかのプログラムをダウンロードします。

【インストール不要版をダウンロードした場合】

③　ダウンロードしたファイルを解凍してください。

【インストール版をダウンロードした場合】

③　ダウンロードしたファイルを解凍し，解凍したフォルダ内にある ”Setup_LinesCardEX.exe” を実行します。インストールが始まりますので，画面の指示にしたがってインストールを行ってください。

「いろいろカード帳編集ツール」のインストールを行えるのは，「ラインズeライブラリアドバンス」がインストールされている端末のみになります。「ラインズeライブラリアドバンス」がインストールされていない端末では，インストール不要版をご利用ください。

1.3 起動のしかた

「ラインズいろいろカード帳編集ツール」を起動する手順は以下のとおりです。

【インストールが行われている場合】

① デスクトップ上の「eライブラリツールボックス」（図1）あるいは「ラインズeライブラリアドバンス」フォルダを開き，その中にある「ラインズいろいろカード帳編集ツール」のショートカット（図2）をクリックします。

※ Windows のスタートボタンから［すべてのプログラム］→［ラインズeライブラリアドバンス］→［ラインズいろいろカード帳編集ツール］をクリックしても同様です。

②「ラインズいろいろカード帳編集ツール」が起動します（図4）。

図4

【インストール不要版の場合】

① 解凍したフォルダ内にある “いろいろカード帳.exe” を実行します。

②「ラインズいろいろカード帳編集ツール」が起動します。

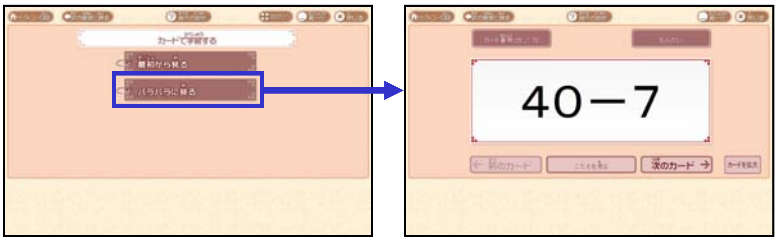
2 ラインズカード帳の使い方

「ラインズいろいろカード帳編集ツール」を起動すると，ラインズカード帳のトップメニュー（図5）が表示されます。ここから，あらかじめ用意されたカードを，次の手順で見ていくことができます。

図5

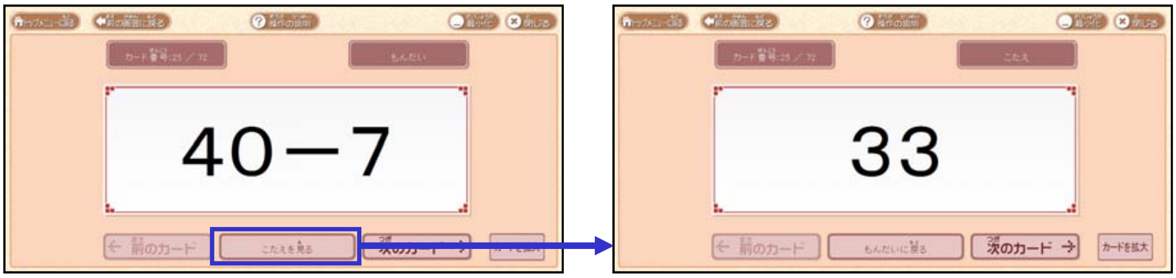
① 教科→（カテゴリ→）カードの順にクリックし，利用するカードを決定します。

② カードの表示順を選択すると，カードが表示されます。



- 「最初から見る」→カードを，カード番号どおりの順番で表示します。
- 「バラバラに見る」→カードを，ランダムな順番で表示します。

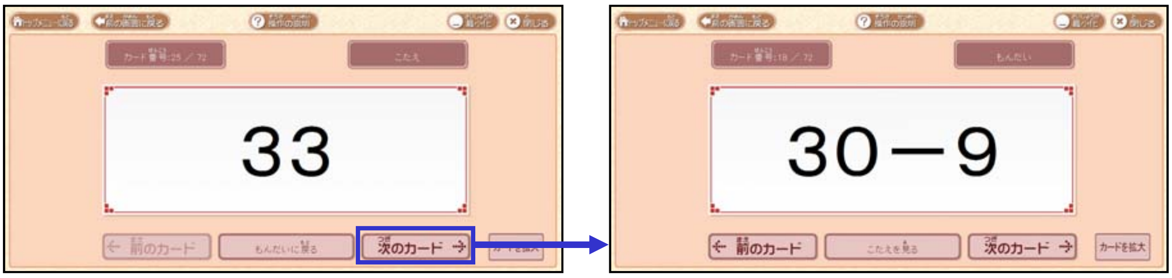
③ 1枚のカードは，表面と裏面からできています。中央下部のボタンをクリックすると，表面と裏面が切り替わります。表面の答えを考えてから，裏面を表示させましょう。



表面　　　　裏面

※ 下部中央のボタンの名称は，カード帳によって，「こたえを見る」「意味を見る」「記号を見る」などのように変わります。

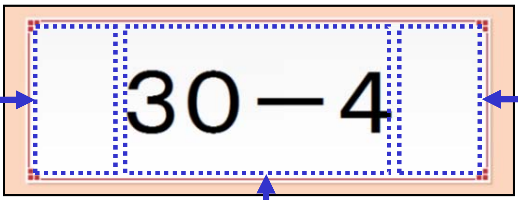
④ ［次のカード］をクリックすると，次のカードの表面が表示されますので，③の要領で進めていきます。



◆マウスによるカード操作について◆

カードの白いエリアをクリックすることで，ボタンを使わずにカードを操作することができます。

このエリアにポインタを置くと，ポインタが ⇦ に変わります。その状態でクリックすると，前のカードに戻ります。



このエリアにポインタを置くと，ポインタが ⇨ に変わります。その状態でクリックすると，次のカードに進みます。

このエリアにポインタを置くと，ポインタが に変わります。その状態でクリックすると，
　カード表面→カード裏面→次のカード表面
の順に進んでいきます。

◆キーボードによるカード操作について◆

カード操作はキーボードによっても行うことができます。使えるキーとその機能は以下の通りです

［Space］キー……押下するたびに，カード表面→カード裏面→次のカード表面　と進みます。（ と同様の機能）

［Shift］＋［Space］キー……押下するたびに，カード裏面→カード表面→前のカード裏面　と戻ります。

［→］あるいは［↓］キー……次のカードに進みます。（ ⇨ と同様の機能）

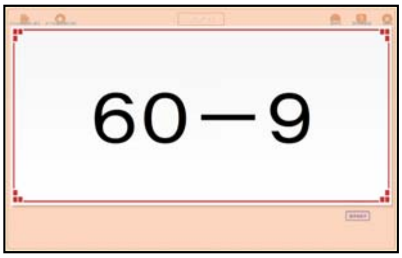
［←］あるいは［↑］キー……前のカードに戻ります。（ ⇦ と同様の機能）

［Home］キー……先頭のカードに戻ります。

［End］キー……最後のカードに進みます。

◆拡大表示について◆

［カードを拡大］ボタン（ カードを拡大 ）をクリックすると，カードの白いエリアがフルスクリーンで拡大表示されます。



拡大時画面

拡大表示時は，ボタンによるカード操作ができなくなります。
白いエリアをクリックするか，キーボードでカード操作を行ってください。
［表示を戻す］をクリックすると，拡大表示を終了します。

3　オリジナルカード帳の使い方

3.1 オリジナルカード帳の新規作成

「ラインズいろいろカード帳編集ツール」では，あらかじめ用意されたラインズカード帳を利用するだけでなく，ユーザー自身が作成・編集したオリジナルのカード帳を利用することもできます。オリジナルカード帳を新規作成する手順は以下のとおりです。

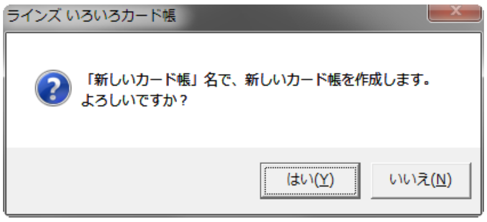
① ラインズカード帳のトップメニューで

をクリックします（図6）。

図6

② 新しいカード帳作成の確認ダイアログ（図7）が表示されますので，［はい］をクリックします。

図7



③ 「カード帳の構成」画面（図8）が開きますので，「カード帳名」の入力欄に新しいカード帳の名前を入力します。

図8

※ この時点では，作成したカード帳のデータを保存することはできません。データの保存は，カードの追加が終わったあとに可能になります。くわしくは「3.2　カードの追加」をご参照ください。

※ 1つのカード帳には，最大で24種類のカードを収めることができます。

3.2 カードの追加

作成した時点の新しいカード帳にはカードが入っていません。カードを加えるにはいくつかの方法がありますが，その１つである，カードを1枚ずつ追加する手順は以下のとおりです。

3.2.1 テキストによるカードの追加

① 「カード帳の構成」画面（図8）で［カードの新規作成］をクリックします。

② 確認のダイアログが表示されますので，［はい］をクリックすると，「カードの編集」画面（図9）が開きます。

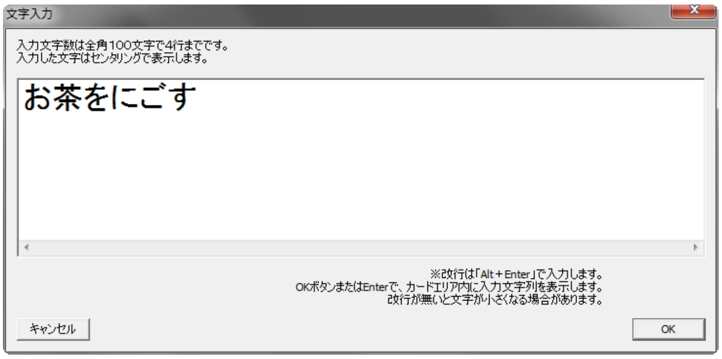
図9

③ 「カード名」の入力欄にカードの名称を，「表の名前」「裏の名前」の入力欄にカードの表面と裏面の名称を，それぞれ入力します。

④ テキストによるカードを追加する場合は，カード表面・裏面の入力欄（「ここをクリックして入力する」と書かれた部分）をクリックします。

⑤ 「文字入力」画面（図10）が開きますので，画面の注意事項にしたがってテキストを入力し，［OK］をクリックします。

図10



※ 文字に色をつけたり，ルビを振ったりすることはできません。また，文字のサイズは，入力文字数により自動的に決定します。

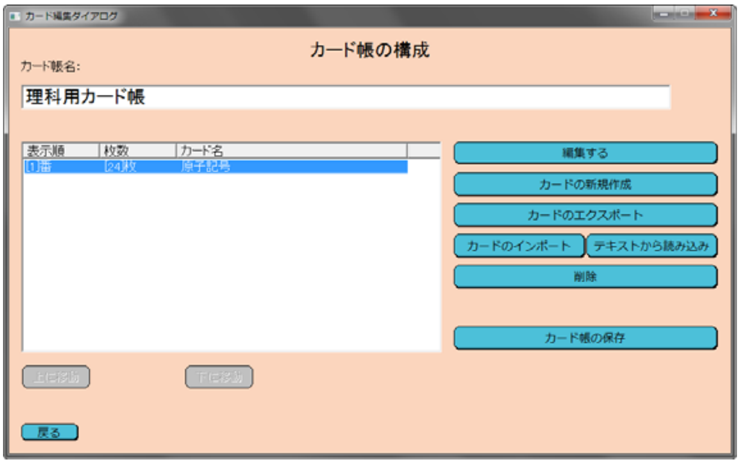
⑥　表面と裏面ともに入力し，［カードの追加］をクリックすると，画面左のカード一覧に作成したカードが追加されます。

⑦　④～⑥の手順を繰り返して，カードを追加していきます。100枚までカードを追加することができます。

⑧　作成したカードの修正をしたい場合は，カード一覧で修正したいカードを選択し，表面・裏面の入力欄をクリックすることで行うことができます。
また，作成したカードを削除したい場合は，カード一覧で削除したいカードを選択し，下の［削除］をクリックします。

⑨　作成がすべて終わったら，「カードの編集」画面（図9）の［戻る］をクリックします。「カード帳の構成」画面（図11）に戻りますので，［カード帳の保存］をクリックして，作成したカード帳データを保存してください。

図11



※ 保存したカード帳のデータは，拡張子が“ lcf ”となります。

★データを読み込むことで，テキストのカードを一括で追加することもできます。くわしくは，P.11「テキストのカードを一括作成する方法」をご覧ください。

3.2.2 画像を使ったカードの追加

カードには，画像を利用することもできます。画像を使ったカードの作成方法は以下の通りです。

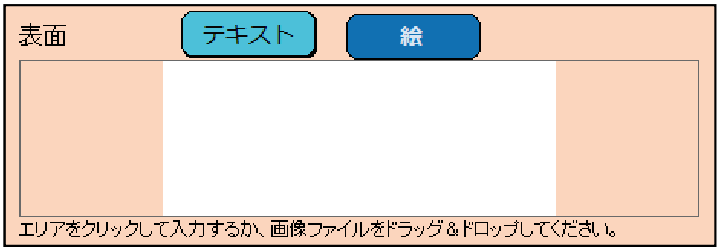
①　「2.2.1　テキストによるカードの追加」の①～③の手順で，「カードの編集」画面（図7）を開き，カードの名称などを入力します。

②　画像を利用したい面の［絵］ボタン

をクリックします。

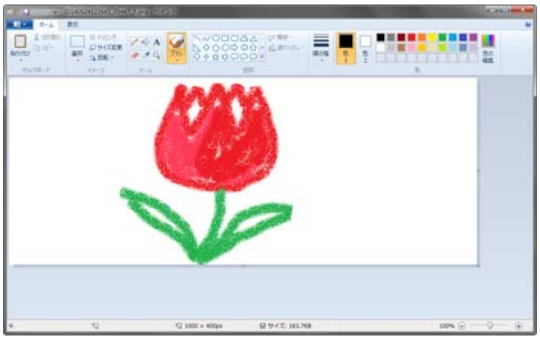
③　カードの入力欄が空白に変わりますので，そこをクリックします（図12）。

図12



④　ペイントが起動しますので，そこに絵を描きます（図13）。

図13

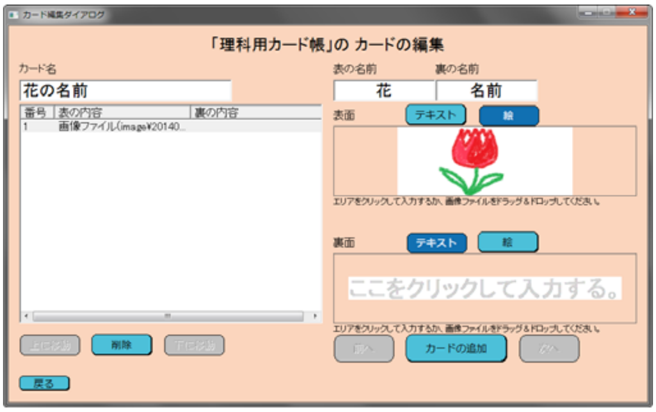


⑤　絵を描き終わったら，［×］ボタンをクリックし，［上書き保存］を選んで終了します。

※［上書き保存］を行わないと，カードに反映しません。

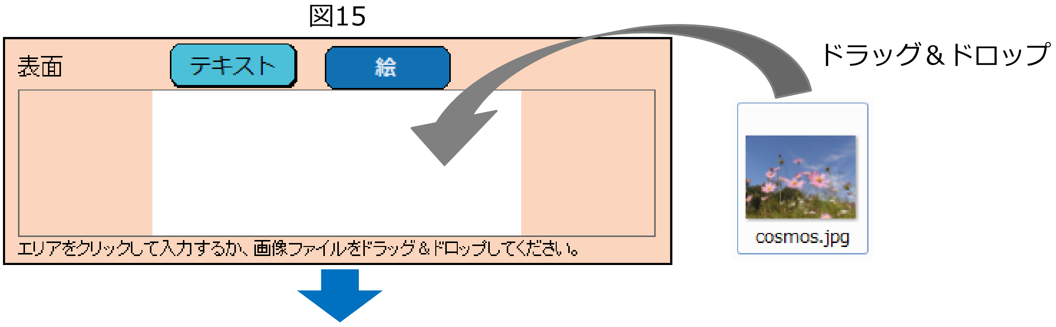
⑥　描いた絵がカードに反映されますので，確認してください（図14）。

図14



⑦　すでにある画像をカードに利用することもできます。その場合は，図12の画面に，利用したい画像ファイルをドラッグ＆ドロップしてください（図15）。

図15



※ ドラッグ＆ドロップ時に「ドロップファイルを現在の絵と入れ替えますか？」というダイアログが出たら，［はい］をクリックしてください。

※ 利用できる画像ファイルの形式は，bmp，jpg（jpeg），gif，pngのいずれかになります。

- 画像を利用したカードを多く作成すると，カード帳のデータ容量が大きくなり，保存や読み込みに時間がかかるようになりますので，ご注意ください。
- 低解像度（1024ピクセル×768ピクセルぐらいまで）の画像をお使いになることをおすすめします。
- 参考：約500KBの画像を20枚使ったカードが5セット入ったカード帳の場合，その容量はおよそ350MB程度になります。

◆ テキストのカードを一括作成する方法（Excelデータの一括読み込み）

テキストのカードであれば，Excelなどの表計算ソフトを使って作成したデータを利用して，一括作成することができます。その手順は以下のとおりです。

① Excelなどの表計算ソフトを使い，A列にカードの表面，B列にカードの裏面のテキストを入力したデータを作成します（図16）。

図16

A列にカード表面のテキスト

	A	B
1	あいそがつきる	好意が持てなくなったり、信用できなくなったりすること。
2	あいた口がふさがらない	あきれてしまい、何も言えなくなる様子。
3	あごがはずれる	激しく笑うこと。
4	あごが落ちる	食べ物などがとてもおいしいこと。あるいは、大いに笑うこと。
5	あごで使う	大きな態度で人を使うこと。
6	あとを引く	余韻などがいつまでも続くこと。
7	あと味が悪い	物事が終わった後で、嫌な感じがする。
8	ありのはい出るすきもない	人などがびっしりと配置されていて、警備が厳重であること。
9	あわをくう	驚いてあわてること。
10	あわをふかせる	相手を驚かせて、あわてさせること。
11	いたれりつくせり	気配りが行き届いていて充分なさま。
12	いっぱいくわせる	巧みに人をだますこと。
13	いばらの道	苦しく厳しい状況や人生のこと。
14	うだつが上がらない	生活などが向上しない。
15	うつつを抜かす	ある事柄に没頭する。
16	うまい汁(しる)を吸う(すう)	労力を使うことなく、立場を利用して利益を手にする。
17	えりを正す	それまでの態度を見直して、気を引き締める。
18	お茶をにごす	適当なことを言ってごまかす。
19	お鉢(はち)が回る	順番がめぐってくる。
20	かぶとをぬぐ	相手の実力を理解して負けを認める。
21	かまをかける	相手に真実を言わせるために巧みな問いかけをする。
22	きびすを返す	引き返すこと。
23	くぎをさす	あとで違うと言い出さないように、前もって注意しておく。
24	くちばしが黄色い	若くて経験が少ないことをばかにする言葉。
25	げたを預(あず)ける	相手にあとのことや裁量を任せる。
26	けりをつける	決着をつける。

B列にカード裏面のテキスト

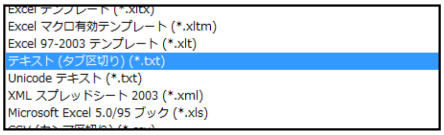
※ テキスト中で改行したい場合は，改行する箇所に
という記号を入れてください。

※ 1行目からカード用テキストを入力してください。

※ 入力は100行までにしてください。101行目以降のテキストは読み込まれません。

② 作成したデータを，「テキスト（タブ区切り）」形式で保存しておきます（図17）。

図17

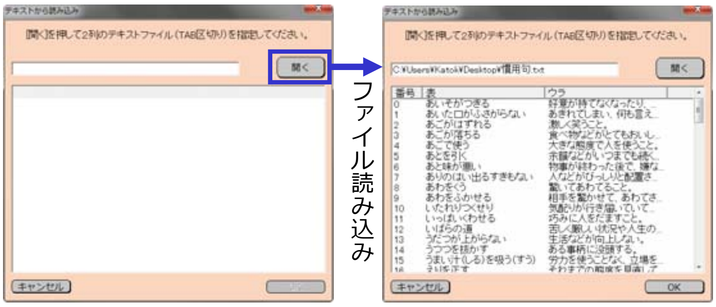


③ 「カード帳の構成」画面で［テキストから読み込み］をクリックします（図18）。

図18

④ 「テキストから読み込み」ダイアログが開きますので，［開く］をクリックして，②で保存しておいたテキストファイルを読み込みます。読み込むカードの一覧が表示されたら，それを確認して，［OK］をクリックします（図19）。

図19



⑤ 「カード帳の構成」画面で，カードが読み込まれていることを確認してください（図20）。

※ この時点では，「カード名」は「テキストデータのカード」，「表の名前」「裏の名前」は「表」「裏」となります。変更したい場合は，そのカードを選択したうえで［編集する］をクリックし，「カードの編集」画面で変更してください。

図20

3.3 オリジナルカード帳の利用

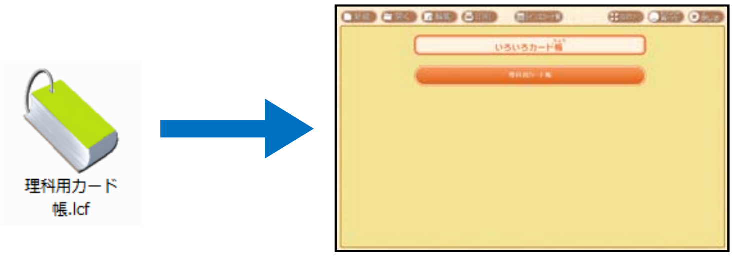
保存したオリジナルカード帳は，ラインズカード帳と同じように閲覧することができるほか，あとからカードを追加したり，修正したりするなどの編集もできます。

3.3.1 オリジナルカード帳の開き方

オリジナルカード帳を開くには，次の2つの方法があります。

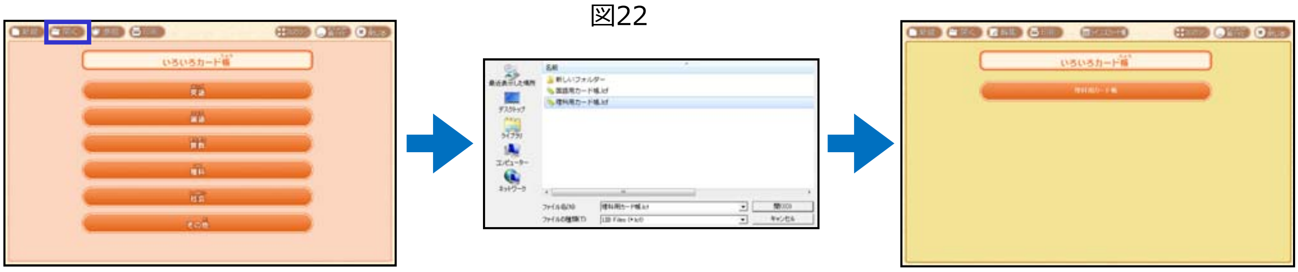
1．他のカード帳が開いていない状態で，オリジナルカード帳のデータをダブルクリックすると，そのカード帳のトップメニューを直接開くことができます（図21）。

図21



2. カード帳のトップメニューで 開く をクリックし，オリジナルカード帳のデータを指定することで，そのカード帳のトップメニューを開くことができます（図22）。

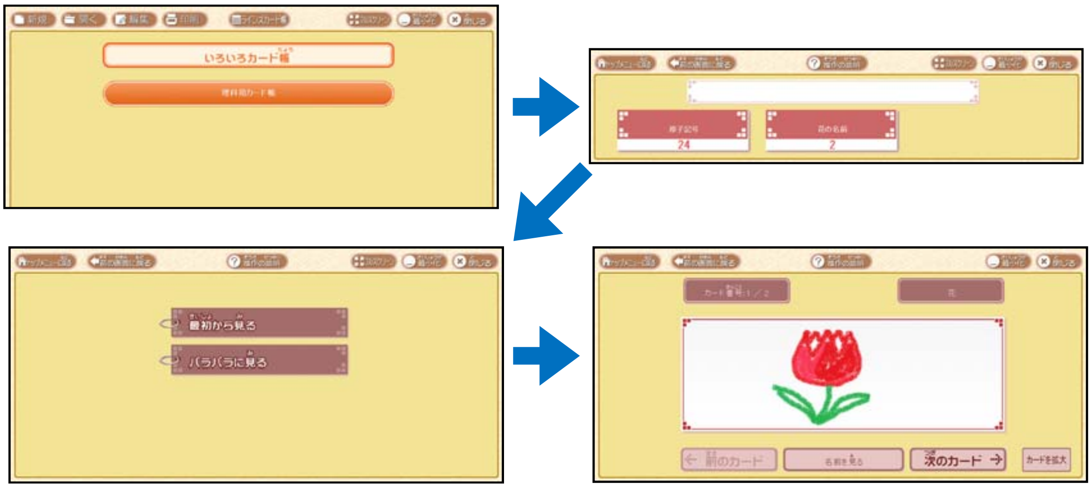
図22



※ 1．の方法は「ラインズいろいろカード帳編集ツール」がインストールされている場合のみご利用になれます。インストールされていない場合（インストール不要版をお使いの場合）は，2．の方法で開いてください。なお，インストールされていない場合，データのアイコンは， ではなく，となります。

3.3.2 オリジナルカード帳の閲覧

オリジナルカード帳のカードを閲覧する方法は，ラインズカード帳の場合と同じです。くわしくは，「2 ラインズカード帳の使い方」を参照してください。



3.3.3 オリジナルカード帳の編集

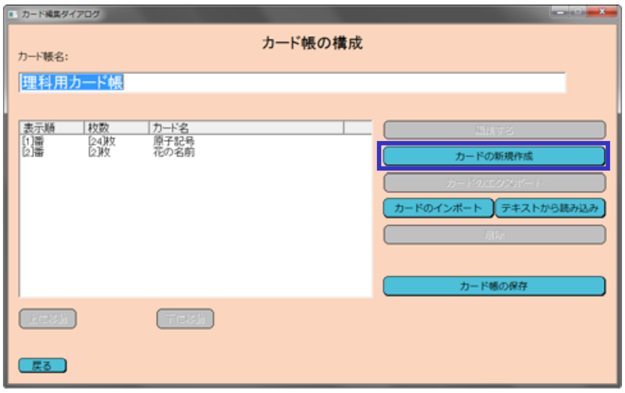
作成したオリジナルカード帳は，カードを追加したり，カード内容を修正したりといった編集をあとから行うこともできます。手順は以下のとおりです。

① オリジナルカード帳のトップメニュー（図23）を開き，［編集］をクリックします。

図23

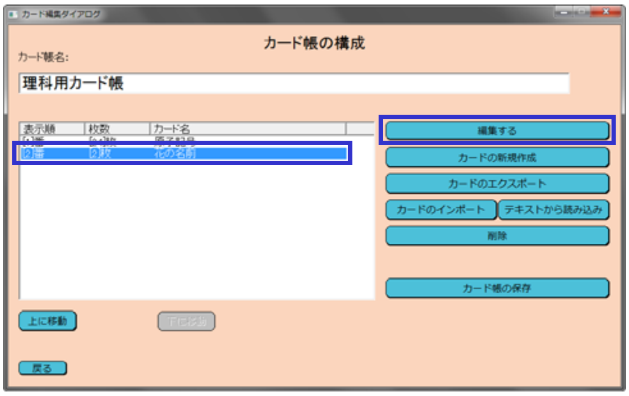
② 「カード帳の構成」画面が開きますので，新しいカードを追加したい場合は，［カードの新規作成］をクリックします（図24）。

図24



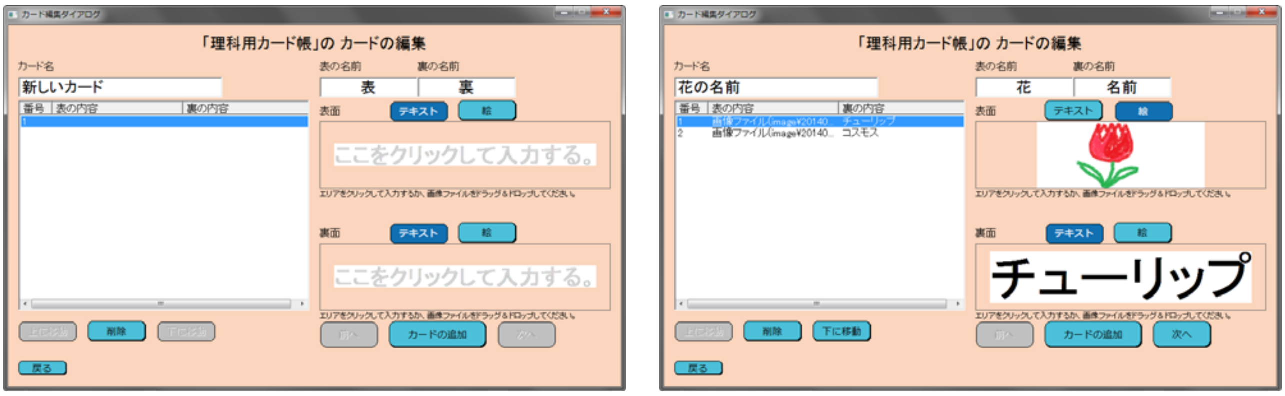
③ すでに作成したカードの内容を修正する場合などは，「カード帳の構成」画面で修正したいカードを選択したうえで，［編集する］をクリックします（図25）。

図25



④ ②の場合も③の場合も，「カードの編集」画面が開きますので，「3.2 カードの追加」で説明したやり方で，カードの追加や修正などを行うことができます（図26）。

図26



追加の場合　　編集の場合

3.4 カードのエクスポート／インポート

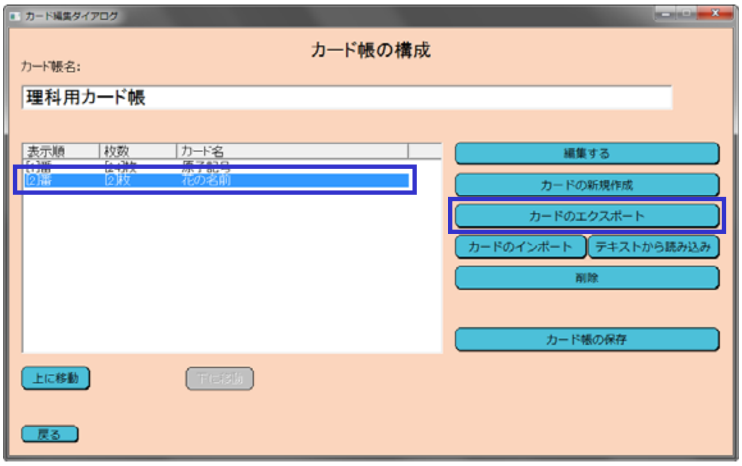
オリジナルカード帳では，自分で作成したカードだけでなく，他のユーザーが作成したカードもインポートして使うことができます。また，逆に，自分のカードをエクスポートして，他のユーザーが利用できるようにもできます。

3.4.1 カードのエクスポート

① エクスポートしたいカードのあるカード帳の「カード帳の構成」画面を表示させせます。

② エクスポートしたいカードを選択したうえで，［カードのエクスポート］をクリックします（図27）。

図27



③ エクスポートするデータの保存場所を聞いてきますので，場所を選択して，［保存］をクリックします。

※ エクスポートしたデータの拡張子は “ lcb ” となります。

3.4.2 カードのインポート

① カードをインポートしたいカード帳の「カード帳の構成」画面を表示させせます。

② ［カードのインポート］をクリックします。

③ インポートするカードのデータを指定する画面になりますので，それを指定して，［開く］をクリックすると，カードデータが読み込まれます。

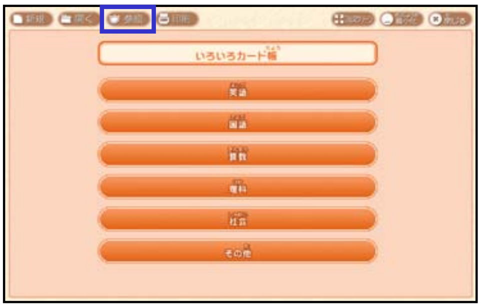
※ インポートできるデータは，エクスポートしたカードデータ （ *. lcb ） のみ となります。

3.4.3 ラインズカード帳のカードを利用する方法

エクスポート／インポートの機能を利用すれば，ラインズカード帳にあるカードをエクスポートし，それをオリジナルカード帳にインポートして利用するといったことも可能です。
その手順は以下のとおりです。

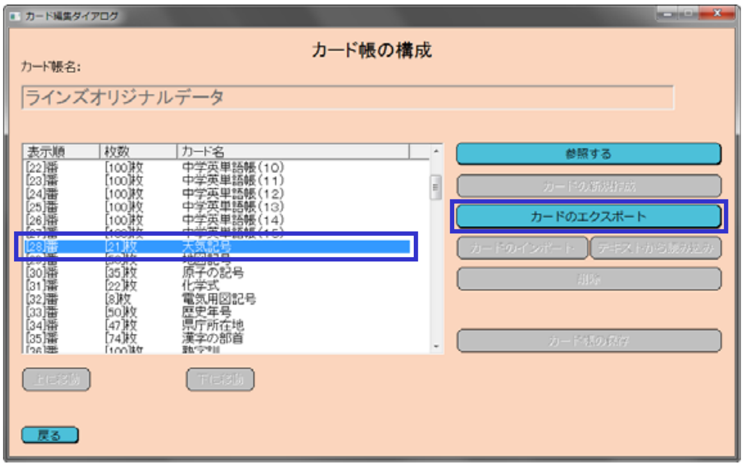
① ラインズカード帳のトップメニュー（図28）を開き，参照 をクリックします。

図28



② ラインズカード帳の「カード帳の構成」画面が開きますので，オリジナルカード帳に取り込みたいカードを選択し，［カードのエクスポート］をクリックします（図29）。

図29



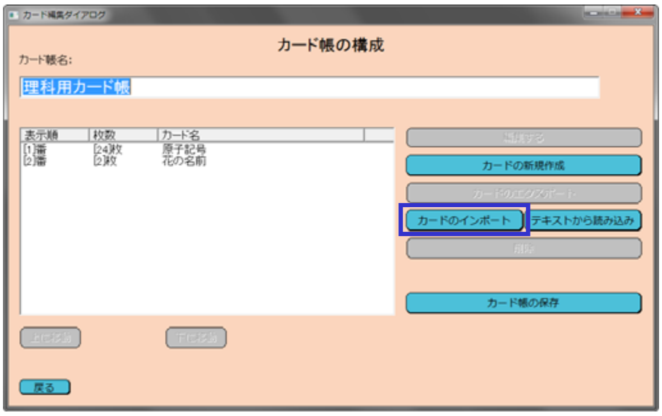
③ エクスポートするデータの保存場所を聞いてきますので，場所を選択して，［保存］をクリックします。

④ エクスポートしたカードを取り込むオリジナルカード帳のトップメニューを開き，編集 をクリックして「カード帳の構成」画面を開きます。

※ オリジナルカード帳の開き方については，「3.3.1 オリジナルカード帳の開き方」を参照してください。

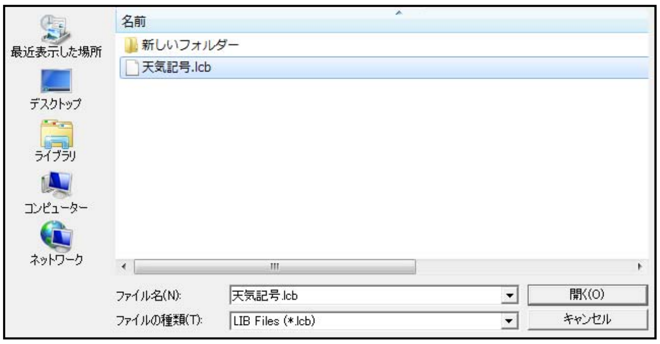
⑤ 「カード帳の構成」画面の［カードのインポート］をクリックします（図30）。

図30



⑥　インポートするカードデータを指定するダイアログが開きますので，①～③でエクスポートしたカードデータを指定して，［開く］をクリックします（図31）。

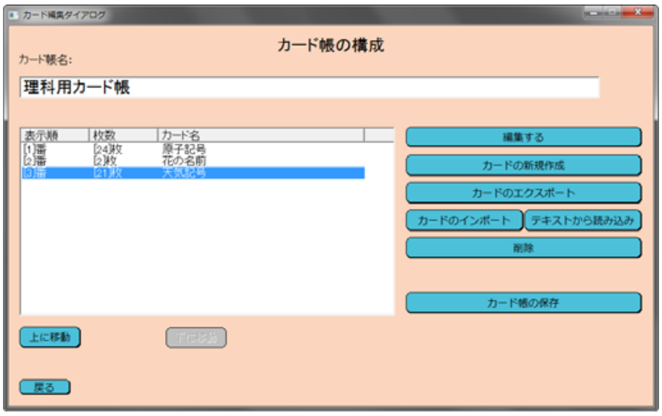
図31



⑦　カードがインポートされます（図32）。インポートしたカードは，オリジナルカードと同じように自由に編集することができます。

※ ラインズカード帳で使われていたテキストのルビと，音声については取り込まれません。

図32

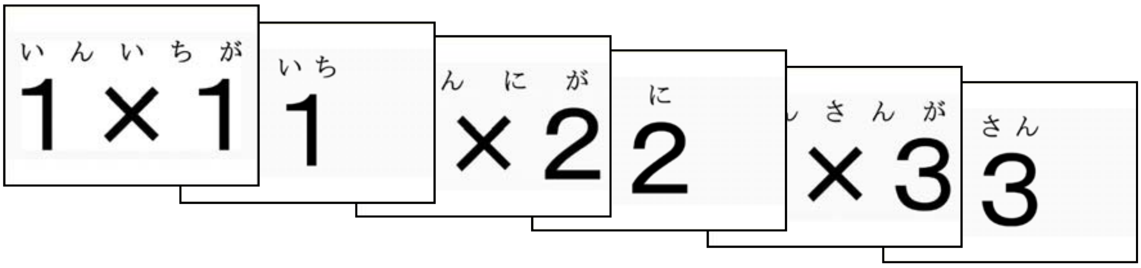


4 カードの印刷

4.1 印刷形式

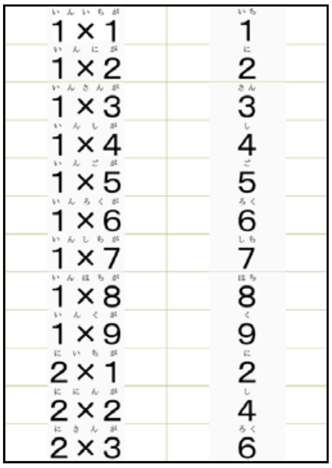
ラインズカード帳のカードも，オリジナルカード帳のカードも，画面で閲覧するだけでなく，印刷して利用することができます。
カードを印刷する形式には，次の３種類があります。

1．カード形式 … カードを1枚ずつ印刷する形式です。1枚のカードを印刷するのに，表面と裏面で，2枚の用紙が必要になります。



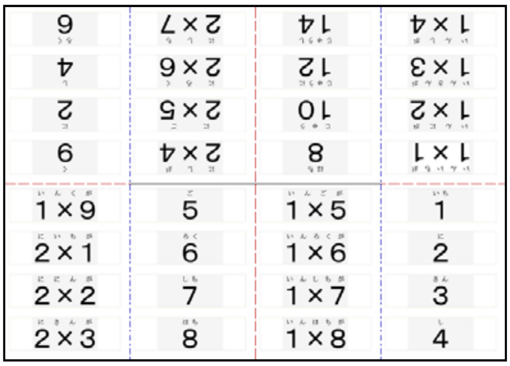
カード形式の印刷イメージ

2．一覧形式 … 1枚の用紙に12枚のカードを一覧で印刷する形式です。左の列がカードの表面，右の列がカードの裏面の内容となります。

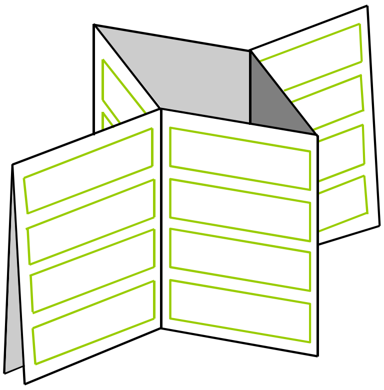


一覧形式の印刷イメージ

3．ブック形式 … 1枚の用紙に16枚のカードを印刷する形式です。印刷した用紙に切り込みを入れて折りたたみ，冊子のような形にして利用します。



ブック形式の印刷イメージ

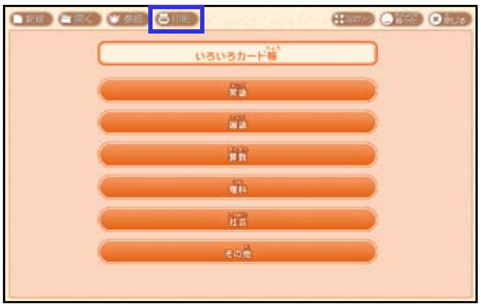


ブック形式の折りたたみイメージ

4.2 印刷の手順

カードを印刷する手順は以下のとおりです。

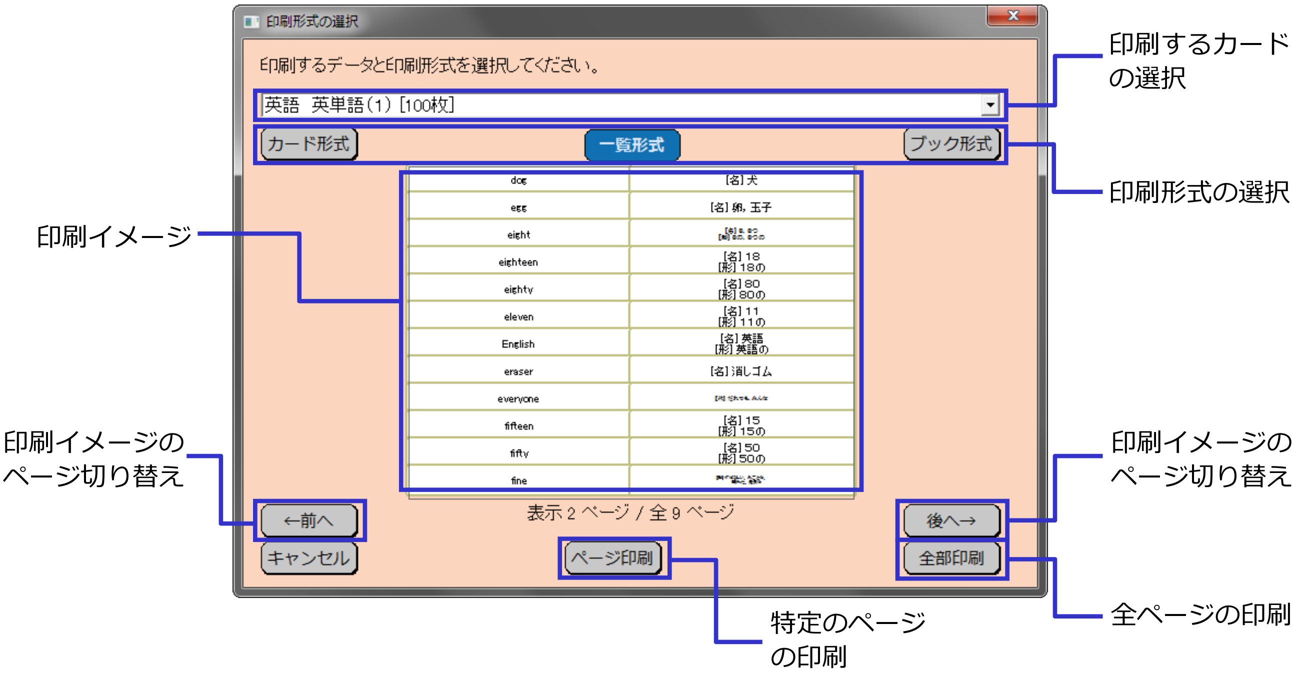
図33



① ラインズカード帳やオリジナルカード帳のトップメニューで 印刷 をクリックします（図33）。

② 印刷の設定の画面が表示されますので，上部のプルダウンリストから，印刷したいカードを選択します（図34）。

図34



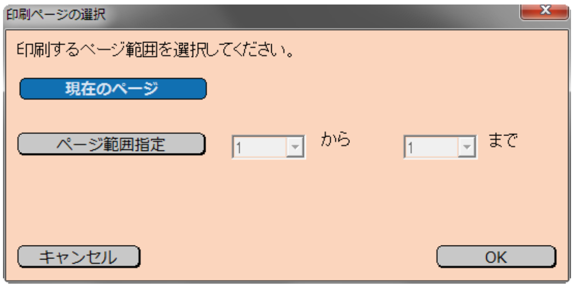
③ 印刷形式を，カード形式，一覧形式，ブック形式から選択します。

④ 全ページをまとめて印刷したい場合は，［全部印刷］をクリックします。

⑤ 特定のページだけを印刷したい場合は，［ページ印刷］をクリックします。「印刷ページの選択」ダイアログ（図35）が表示されますので，印刷するページを指定して［OK］をクリックします。

※「現在のページ」を選択すると，印刷イメージの部分に表示されたページの印刷を行います。

図35



5　操作ボタンの機能

「ラインズいろいろカード帳編集ツール」の画面上部には，さまざまな操作ボタンが表示されていますが，それぞれの機能は以下の通りです。

……ウィンドウ枠のないフルスクリーンで表示します。カード画面の場合は，白いエリアをフルスクリーン表示します。（［カードを拡大］と同様）

……フルスクリーンの画面をウィンドウ表示に戻します。

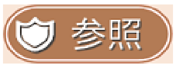
……「いろいろカード帳」を最小化し，タスクバーに収納します。

……「いろいろカード帳」を終了します。

……オリジナルカード帳を新たに作成します。

……保存したオリジナルカード帳を開きます。

……印刷の設定画面を開きます。



……ラインズカード帳の「カード帳の構成」画面を開きます。

……オリジナルカード帳の「カード帳の構成」画面を開きます。

……オリジナルカード帳からラインズカード帳に戻ります。

……ラインズカード帳，オリジナルカード帳それぞれの最初の画面に戻ります。

……1つ前の画面に戻ります。

……カード画面での操作方法が表示されます。

お問い合わせは、**ラインズヘルプデスク**まで
フリーコール：0120-49-7130（平日 9:00-17:00）
eメール：el-help@education.jp　FAX：03-6861-6006
お客様サポートサイト：http://support.education.ne.jp/ela/

LINES
ラインズ株式会社
http://www.education.jp/